

## 効能・効果

体力虚弱なもの次の諸症：病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血

## 日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

ウチダの十全大補湯	ウチダ和漢薬	十全大補湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠
JPS十全大補湯エキス錠N	ジェーピーエス製薬	十全大補湯エキス錠クラシエ	クラシエ薬品
ジュゼンS「コタロー」(十全大補湯エキス錠)	小太郎漢方製薬	ジュホトウ	大杉製薬
十全大補湯Aエキス細粒「分包」三和生薬	三和生薬	錠剤 十全大補湯	一元製薬
十全大補湯エキス顆粒KM	カーヤ	ホノミジュンケツ錠	劑盛堂薬品
十全大補湯エキス〔細粒〕36	松浦薬業	本草十全大補湯エキス顆粒-M	本草製薬
十全大補湯エキス散〔勝昌〕	東洋薬行	離雲(エキス顆粒)	建林松鶴堂
十全大補湯エキス錠〔大峰〕	大峰堂薬品工業		

## 使用上の注意 (平成 26 年 6 月現在)

### してはいけないこと

次の人は服用しないこと  
生後 3 ヶ月未満の乳児。

### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - 胃腸の弱い人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。 むくみ
  - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
下痢
- 1 ヶ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 処方構成生薬

人参、黄耆、白朮または蒼朮、茯苓、当帰、芍薬、地黄、川芎、桂皮、甘草

## 十全大補湯の体力分類に対する適応度 (服用される方の普通の体力でお考えください)

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
2	1	0	0	0

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない